**「高等学校 論理・表現Ⅱ」（論Ⅱ 715）CAN-DOリスト**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **科目** | 論理・表現Ⅱ | **単位数** | 2 | **学年** | 2 |
| **使用教科書** | （論Ⅱ 715）Harmony English Logic and Expression Ⅱ　（いいずな書店） | | | | |

**■CEFR CAN-DOリストに基づく３種類の技能領域を下記のように記載する。**

・Spoken Interaction …　話すこと（やりとり）

・Spoken Production …　話すこと（発表）

・Writing …　書くこと

**■学習指導要領に基づく学習評価の３つの観点を下記のように記載する。**

・知識・技能　… 【知】

・思考・判断・表現　… 【考】

・主体的に学習に取り組む態度　… 【態】

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **LESSON 1 During Spring Vacation　最近の出来事について説明する** | | | | | |
| **文法** | 現在形・過去形・未来の表現 | | **論理構造** | Narrative | |
| 話すこと（やりとり） | | 話すこと（発表） | | | 書くこと |
| □現在形・過去形・未来の表現を適切に用いて，会話できる。  ▶【知】  □Narrativeの構造を適切に用いて，会話を続けることができる。  ▶【考】  □事柄や話題について，内容を整理し，適切な動詞の時制を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりできる。  ▶【考】Task  □モデル会話の人物になりきって，最近の出来事を説明することができる。  ▶【態】Start-Up  □ペアになって自分が行ってみたい場所について説明したり，パートナーが行ってみたい場所を聞いて質問したり感想を伝えたりできる。  ▶【態】Share | | □現在形・過去形・未来の表現を適切に用いて，最近の出来事について説明することができる。  ▶【知】Task, Share | | | □現在形・過去形・未来の表現を用いて，正しく英文を書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □適切な動詞の時制を用いて，最近行った場所やよく行く場所について書くことができる。  ▶【知】Task  □示された人物の最近の行動を，適切な動詞の時制を用いて，正しく描写することができる。  ▶【知】Task  □過去形を用いて，自分が最近行った場所について書くことができる。  ▶【知】Write |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **LESSON 2 My Favorite Star　有名人の経歴について説明する** | | | | | |
| **文法** | 現在完了形・過去完了形 | | **論理構造** | Description | |
| 話すこと（やりとり） | | 話すこと（発表） | | | 書くこと |
| □現在完了形・過去完了形を適切に用いて，会話できる。  ▶【知】  □Descriptionの構造を適切に用いて，会話を続けることができる。  ▶【考】  □事柄や話題について，内容を整理し，現在完了形・過去完了形などを用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりできる。  ▶【考】Task  □モデル会話の人物になりきって，有名人の経歴を説明することができる。  ▶【態】Start-Up  □ペアになって自分がもっと知ってほしいと思う人物について紹介することができる。  ▶【態】Share | | □現在完了形・過去完了形を適切に用いて，有名人について説明することができる。  ▶【知】Task, Share | | | □現在完了形・過去完了形を用いて，正しく英文を書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □示された人物の行動を，適切な現在完了形を用いて，正しく描写することができる。  ▶【知】Task, Write  □現在完了形・過去完了形を用いて，偉大な人々の行動や業績を説明する英文を書くことができる。  ▶【知】Write |
| **LESSON 3 My Career Path できること・すべきことについて話す** | | | | | |
| **文法** | 助動詞 | | **論理構造** | Example | |
| 話すこと（やりとり） | | 話すこと（発表） | | | 書くこと |
| □助動詞を適切に用いて，会話できる。  ▶【知】  □Exampleの構造を適切に用いて，会話を続けることができる。  ▶【考】  □事柄や話題について，内容を整理し，適切な助動詞を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりできる。  ▶【考】Task  □モデル会話の人物になりきって，製品の特徴を説明することができる。  ▶【態】Start-Up  □ペアになって自分の将来の計画について説明したり，パートナーの将来の計画を聞いて，そのためにしていることを質問したり感想を伝えたりできる。  ▶【態】Share | | □助動詞を適切に用いて，さまざまな職業について説明することができる。  ▶【知】Task, Share | | | □助動詞を用いて，正しく英文を書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □適切な助動詞を用いて，プロの仕事について書くことができる。  ▶【知】Task  □助動詞を用いて，将来したいこととそのためにすべきことについて書くことができる。  ▶【知】Write |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **LESSON 4 Talking about Japanese Culture 日本の文化・ものについて話す** | | | | | |
| **文法** | 受動態 | | **論理構造** | Description | |
| 話すこと（やりとり） | | 話すこと（発表） | | | 書くこと |
| □受動態を適切に用いて，会話できる。  ▶【知】  □Descriptionの構造を適切に用いて，会話を続けることができる。  ▶【考】  □事柄や話題について，内容を整理し，適切な受動態を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりできる。  ▶【考】Task  □モデル会話の人物になりきって，日本の文化・ものを説明することができる。  ▶【態】Start-Up  □ペアになって世界に発信したい日本のものについて紹介することができる。  ▶【態】Share | | □受動態を適切に用いて，日本の建造物について説明することができる。  ▶【知】Task, Share | | | □受動態を用いて，正しく英文を書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □適切な受動態を用いて，日本の伝統行事について書くことができる。  ▶【知】Task  □受動態を用いて，日本の建造物について書くことができる。  ▶【知】Write |
| **LESSON 5 Disaster Prevention 防災について考える** | | | | | |
| **文法** | 不定詞（名詞用法・形容詞用法・副詞用法） | | **論理構造** | Process | |
| 話すこと（やりとり） | | 話すこと（発表） | | | 書くこと |
| □不定詞（名詞用法・形容詞用法・副詞用法）を適切に用いて，会話できる。  ▶【知】  □Processの構造を適切に用いて，会話を続けることができる。  ▶【考】  □事柄や話題について，内容を整理し，適切な不定詞（名詞用法・形容詞用法・副詞用法）を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりできる。  ▶【考】Task  □モデル会話の人物になりきって，避難訓練を説明することができる。  ▶【態】Start-Up  □ペアになって災害時の行動について話し合うことができる。  ▶【態】Share | | □不定詞（名詞用法・形容詞用法・副詞用法）を適切に用いて，災害時の行動について説明することができる。  ▶【知】Task, Share | | | □不定詞（名詞用法・形容詞用法・副詞用法）を用いて，正しく英文を書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □適切な不定詞（形容詞用法）を用いて，災害対策グッズについて書くことができる。  ▶【知】Task  □不定詞（名詞用法・形容詞用法・副詞用法）を用いて，災害対応マニュアルを書くことができる。  ▶【知】Write |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **LESSON 6 Town Planning 都市構造について議論する** | | | | | |
| **文法** | 不定詞を使った表現 | | **論理構造** | Reason | |
| 話すこと（やりとり） | | 話すこと（発表） | | | 書くこと |
| □不定詞を使った表現を適切に用いて，会話できる。  ▶【知】  □Reasonの構造を適切に用いて，会話を続けることができる。  ▶【考】  □事柄や話題について，内容を整理し，適切な不定詞を使った表現を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりできる。  ▶【考】Task  □モデル会話の人物になりきって，都会暮らしと田舎暮らしを説明することができる。  ▶【態】Start-Up  □ペアになって自分が住みたい街について説明したり，パートナーが住みたい街を聞いて理由を質問したり感想を伝えたりできる。  ▶【態】Share | | □不定詞を使った表現を適切に用いて，理想の街について説明することができる。  ▶【知】Task, Share | | | □不定詞を使った表現を用いて，正しく英文を書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □示された状況の内容を，適切な不定詞を使った表現を用いて，正しく描写することができる。  ▶【知】Task  □不定詞を使った表現を用いて，市長へ請願の手紙を書くことができる。  ▶【知】Write |
| **LESSON 7 Foods and Culture 食について考える** | | | | | |
| **文法** | 動名詞 | | **論理構造** | Cause and Effect | |
| 話すこと（やりとり） | | 話すこと（発表） | | | 書くこと |
| □動名詞を適切に用いて，会話できる。  ▶【知】  □Cause and Effectの構造を適切に用いて，会話を続けることができる。  ▶【考】  □事柄や話題について，内容を整理し，適切な動名詞を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりできる。  ▶【考】Task  □モデル会話の人物になりきって，食べ物について説明することができる。  ▶【態】Start-Up  □ペアになってveganが食べられるものを説明したり，パートナーにveganが食べられるものを質問したり感想を伝えたりできる。  ▶【態】Share | | □動名詞を適切に用いて，料理について説明することができる。  ▶【知】Task, Share | | | □動名詞を用いて，正しく英文を書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □適切な動名詞を用いて，人の習慣や癖について書くことができる。  ▶【知】Task  □動名詞を用いて，食べ物の選び方について書くことができる。  ▶【知】Write |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **LESSON 8 ICT and Universal Design ICTとバリアフリー社会について考える** | | | | | |
| **文法** | 分詞 | | **論理構造** | Example | |
| 話すこと（やりとり） | | 話すこと（発表） | | | 書くこと |
| □分詞を適切に用いて，会話できる。  ▶【知】  □Example の構造を適切に用いて，会話を続けることができる。  ▶【考】  □事柄や話題について，内容を整理し，適切な分詞を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりできる。  ▶【考】Task  □モデル会話の人物になりきって，バリアフリーについて説明することができる。  ▶【態】Start-Up  □ペアになってバリアフリー化されていない場所を説明したり，パートナーに解決策を質問したり感想を伝えたりできる。  ▶【態】Share | | □分詞を適切に用いて，バリアフリーについて説明することができる。  ▶【知】Task, Share | | | □分詞を用いて，正しく英文を書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □適切な分詞を用いて，新しい機器の機能について書くことができる。  ▶【知】Task  □分詞を用いて，バリアフリーのためのスマートフォンの新しい機能やアプリについて書くことができる。  ▶【知】Write |
| **LESSON 9 World Peace 世界平和に貢献した人々について知る** | | | | | |
| **文法** | 関係代名詞 | | **論理構造** | Narrative | |
| 話すこと（やりとり） | | 話すこと（発表） | | | 書くこと |
| □関係代名詞を適切に用いて，会話できる。  ▶【知】  □Narrativeの構造を適切に用いて，会話を続けることができる。  ▶【考】  □事柄や話題について，内容を整理し，適切な関係代名詞を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりできる。  ▶【考】Task  □モデル会話の人物になりきって，世界平和に貢献した人物を説明することができる。  ▶【態】Start-Up  □グループになって世界平和に貢献した人物を紹介することができる。  ▶【態】Share | | □関係代名詞を適切に用いて，世界平和に貢献した人物について説明することができる。  ▶【知】Task  □関係代名詞を適切に用いて，世界平和に貢献した人物について発表することができる。  ▶【知】Share | | | □関係代名詞を用いて，正しく英文を書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □適切な関係代名詞を用いて，世界平和に貢献した人物について書くことができる。  ▶【知】Task  □示された人物が必要としているものを，適切な関係代名詞を用いて，正しく描写することができる。  ▶【知】Task  □関係代名詞を用いて，世界平和に貢献した人物の紹介文を書くことができる。  ▶【知】Write |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **LESSON 10 Volunteering Abroad 世界の国々について知る** | | | | | |
| **文法** | 関係副詞 | | **論理構造** | Problem Solving | |
| 話すこと（やりとり） | | 話すこと（発表） | | | 書くこと |
| □関係副詞を適切に用いて，会話できる。  ▶【知】  □Problem Solvingの構造を適切に用いて，会話を続けることができる。  ▶【考】  □事柄や話題について，内容を整理し，適切な関係副詞を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりできる。  ▶【考】Task  □モデル会話の人物になりきって，ボランティア経験を説明することができる。  ▶【態】Start-Up  □ペアになって自分が参加してみたい海外ボランティア活動について説明したり，パートナーが参加してみたいボランティアを聞いて質問したり感想を伝えたりできる。  ▶【態】Share | | □関係副詞を適切に用いて，海外でのボランティア活動について説明することができる。  ▶【知】Task, Share | | | □関係副詞を用いて，正しく英文を書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □適切な関係副詞を用いて，海外ボランティアの活動報告を書くことができる。  ▶【知】Task  □示された人物がしていることを，適切な関係副詞を用いて，正しく描写することができる。  ▶【知】Task  □関係副詞を用いて，ボランティア活動の意義について書くことができる。  ▶【知】Write |
| **LESSON 11 Health and Lifespan 健康と生活について考える** | | | | | |
| **文法** | 比較 | | **論理構造** | Comparison | |
| 話すこと（やりとり） | | 話すこと（発表） | | | 書くこと |
| □比較を適切に用いて，会話できる。  ▶【知】  □Comparison の構造を適切に用いて，会話を続けることができる。  ▶【考】  □事柄や話題について，内容を整理し，適切な比較を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりできる。  ▶【考】Task  □モデル会話の人物になりきって，長生きの秘訣を説明することができる。  ▶【態】Start-Up  □ペアになって各国の健康・医療に関するデータを比較してパートナーに質問したり，理由を含めて説明したり，感想を伝えたりできる。  ▶【態】Share | | □比較を適切に用いて，与えられたデータから読み取れることについて説明することができる。  ▶【知】Task, Share | | | □比較を用いて，正しく英文を書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □適切な比較を用いて，健康維持について書くことができる。  ▶【知】Task  □与えられたデータを，適切な比較を用いて，正しく説明することができる。  ▶【知】Task  □比較を用いて，日本の医療の問題点と改善点について書くことができる。  ▶【知】Write |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **LESSON 12 If the World Were ... さまざまな立場に立って考える** | | | | | |
| **文法** | 仮定法 | | **論理構造** | Viewpoint | |
| 話すこと（やりとり） | | 話すこと（発表） | | | 書くこと |
| □仮定法を適切に用いて，会話できる。  ▶【知】  □Viewpointの構造を適切に用いて，会話を続けることができる。  ▶【考】  □事柄や話題について，内容を整理し，適切な仮定法を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりできる。  ▶【考】Task  □モデル会話の人物になりきって，別の視点から状況を説明することができる。  ▶【態】Start-Up  □ペアになって偉大な発明を説明したり，パートナーに理由を質問したり感想を伝えたりできる。  ▶【態】Share | | □仮定法を適切に用いて，偉大な発明について説明することができる。  ▶【知】Task, Share | | | □仮定法を用いて，正しく英文を書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □与えられたデータから読み取れる状態を，適切な仮定法を用いて，正しく表すことができる。  ▶【知】Task  □仮定法を用いて，現在と異なる状況について書くことができる。  ▶【知】Write |
| **LESSON 13 Culture and Perception 文化と認知の関係について知る** | | | | | |
| **文法** | 否定・疑問文 | | **論理構造** | Emphasis | |
| 話すこと（やりとり） | | 話すこと（発表） | | | 書くこと |
| □否定・疑問文を適切に用いて，会話できる。  ▶【知】  □Emphasisの構造を適切に用いて，会話を続けることができる。  ▶【考】  □事柄や話題について，内容を整理し，適切な否定・疑問文を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりできる。  ▶【考】Task  □モデル会話の人物になりきって，文化による認識の違いを説明することができる。  ▶【態】Start-Up  □グループになって与えられた文章の内容についてメンバーに質問したり，質問に答えたりできる。  ▶【態】Share | | □否定・疑問文を適切に用いて，さまざまな文化について説明することができる。  ▶【知】Task, Share | | | □否定・疑問文を用いて，正しく英文を書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □適切な否定を用いて，各国の習慣について書くことができる。  ▶【知】Task  □否定を用いて，日本の季節について書くことができる。  ▶【知】Write |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **LESSON 14 World Report ニュースなどの内容を伝える** | | | | | |
| **文法** | 時制の一致・話法 | | **論理構造** | Reporting and Analysis | |
| 話すこと（やりとり） | | 話すこと（発表） | | | 書くこと |
| □時制の一致・話法を適切に用いて，会話できる。  ▶【知】  □Reporting and Analysisの構造を適切に用いて，会話を続けることができる。  ▶【考】  □事柄や話題について，内容を整理し，適切な時制の一致・話法を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりできる。  ▶【考】Task  □モデル会話の人物になりきって，ニュースの内容を説明することができる。  ▶【態】Start-Up  □ペアになって最近のニュースを紹介することができる。  ▶【態】Share | | □時制の一致・話法を適切に用いて，ニュースの内容について説明することができる。  ▶【知】Task, Share | | | □時制の一致・話法を用いて，正しく英文を書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □適切な時制の一致・話法を用いて，ニュースで見たことを報告することができる。  ▶【知】Task  □示された人物がインタビューされたことを，適切な時制の一致・話法を用いて，間接的に伝えることができる。  ▶【知】Task  □時制の一致・話法を用いて，ニュースの内容と感想について書くことができる。  ▶【知】Write |
| **LESSON 15 Be Yourself 自分らしい生き方について考える** | | | | | |
| **文法** | 要求/提案を表す・無生物主語・強調構文 | | **論理構造** | Suggestion | |
| 話すこと（やりとり） | | 話すこと（発表） | | | 書くこと |
| □要求/提案の表現・無生物主語・強調構文を適切に用いて，会話できる。  ▶【知】  □Suggestionの構造を適切に用いて，会話を続けることができる。  ▶【考】  □事柄や話題について，内容を整理し，適切な要求/提案の表現・無生物主語・強調構文を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりできる。  ▶【考】Task  □モデル会話の人物になりきって，進路について説明することができる。  ▶【態】Start-Up  □グループになって充実した生活を送るヒントについてメンバーに質問したり，質問に答えたりできる。  ▶【態】Share | | □要求/提案の表現・無生物主語・強調構文を適切に用いて，現在の自分を形づくっているもの・ことについて説明することができる。  ▶【知】Task, Share | | | □要求/提案の表現・無生物主語・強調構文を用いて，正しく英文を書くことができる。  ▶【知】Task, Write  □適切な要求/提案の表現を用いて，後悔のない高校生活を送るための提案について書くことができる。  ▶【知】Task  □要求/提案の表現を用いて，自分らしい生き方について書くことができる。  ▶【知】Write |